



小杉町3丁目東地区再開発ニュース

発行: 小杉町3丁目東地区市街地再開発準備組合理事会

平成22年4月9日

2010年度を迎えて

桜が咲きそろい新緑がまぶしく映えるよい季節となりました。

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

おかげさまで、昨年度は再開発計画素案の作成や行政との事前相談、また参加組合員候補者の募集等も実施し、都市計画手続きに向けたスタートを切りました。

社会経済情勢は依然として厳しい環境にありますが、今年度も皆様のご意見を頂戴しながら、小杉に相応しいまちづくりの実現をめざし、鋭意取り組んで参りたいと考えております。

皆様の更なるご協力を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

理事長 角川 榮喜

参加組合員候補者募集を行いました

準備組合では、再開発事業の保留床を取得する方として、将来「参加組合員」を選定することを検討しています。

この選定に応募していただくことを前提に、選定を開始するまでの間、施設計画を中心にアドバイスをしていただける方として「参加組合員候補者」の募集を今年1月より開始しました。

国内の主要な不動産会社17社に募集要項を発送したところ10社より提案書が提出されました。

3月5日の理事会にて提案書審査を実施、通過した社に対し3月23日、25日にプレゼンテーション審査を実施した結果、参加組合員候補者として次の各社を当選と致しました。

- 住友不動産株式会社
 - 東急不動産株式会社
 - 野村不動産株式会社
 - 三井不動産レジデンシャル株式会社
 - 有楽土地株式会社
- (五十音順)



プレゼンテーション（2日目）の様子
(3月25日 ユニオンビルにて)



プレゼンテーション（1日目）の様子
(3月23日 総合自治会館にて)

今後は、各社との協定書を締結した後、個別に各社からのご意見を頂戴しながら、よりよい施設計画・事業計画の内容を策定できるよう努めてまいります。

トピック

武蔵小杉駅南口地区西街区の施設建築物（第2期工事）が着工

武蔵小杉駅南口地区西街区第一種市街地再開発事業の施設建築物新築工事（第2期工事）が3月25日に着工しました。

これに先立ち、3月12日午後7時に総合自治会館1階ホールにおいて、近隣住民を対象とした工事説明会が開催されました。

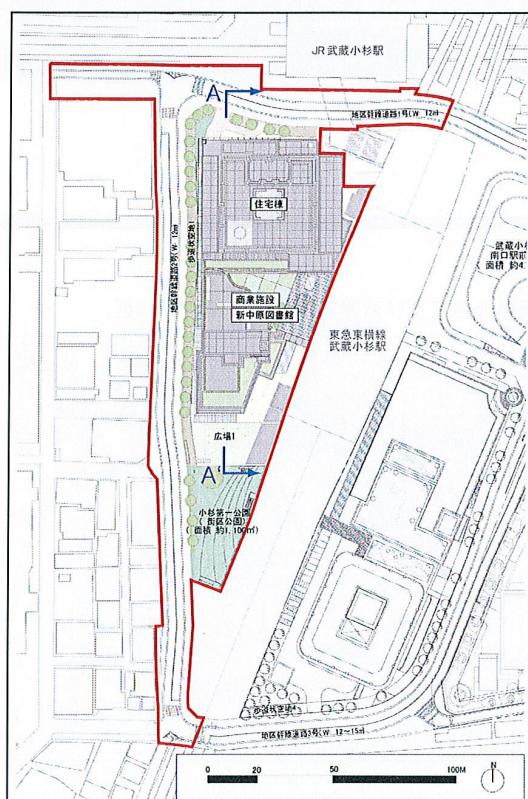
説明会では、発注者である再開発組合理事長の挨拶の後、再開発コンサルである日本設計より事業概要を、工事を担当する「西松・佐藤建設共同企業体」より工事概要の説明がありました。席上、工事は平成24年10月までの約2年半であり、工事車両はすべて東横線北口改札と南武線との間の通路より出入りすること等が説明されました。

当準備組合としても、今後とも西街区再開発組合と連絡を取り合い、情報交換を行ってまいります。

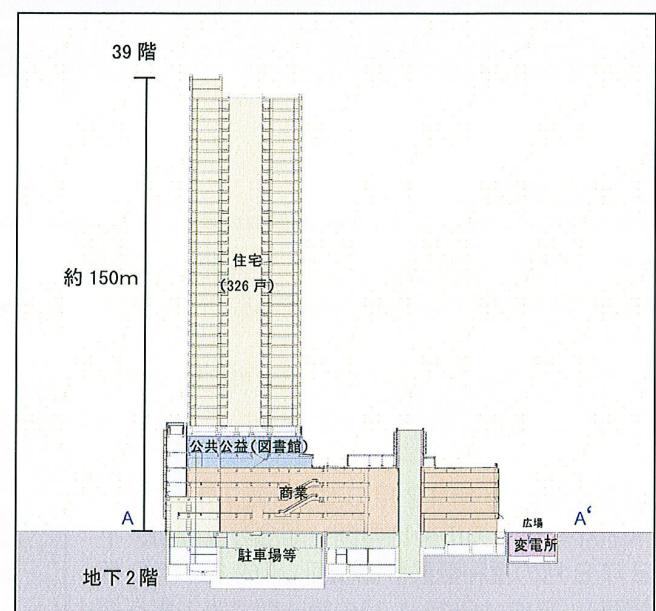


施設建築物計画の計画概要

●配置図



●断面図



敷地面積	約 7,520 m ²
建築面積	約 5,690 m ² (建ぺい率 約 76%)
延床面積	約 67,650 m ²
容積対象延床面積	約 49,650 m ² (容積率 約 660%)
構造	SRC 造、RC 造、S 造(免震構造)

おしらせ

平成22年度通常総会 6月開催予定

平成22年度通常総会を、6月11日（金）14:00～ 場所：ユニオンビル2階 セミナールームAにて開催を予定しています。開催通知・議案については改めて送付いたします。ご多用中のところ恐れ入りますが、ご出席いただきますようお願いいたします。